

教習資格認定申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第9条の5第2項の規定による射撃教習を受ける資格の認定を次のとおり申請します。

平成●年●月●日

京都府公安委員会殿

申請人	本籍	京都府〇〇市××町2番地2		
	住所	京都府〇〇市××町3番地3		
	ふりがな	きょうと たろう	性別	男・女
	氏名	京都 太郎 <small>印</small>		
	生年月日	昭和 〇年 〇月 〇日（〇〇歳）		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇		
現に交付を受けている 猟銃・空気銃所持許可証	交付年月日	番号	交付者	
教習希望銃種	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input checked="" type="checkbox"/> ライフル銃以外の猟銃			
所持希望銃種・型式	散弾銃・上下二連元折式			
欠格事由	<input checked="" type="checkbox"/> 私は、法第5条第1項第2号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 <input checked="" type="checkbox"/> 私は、法第5条の2第2項第2号又は第3号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。			

正式な番地表記で記載する。（例 〇：1番地1 ×：1-1）

- 備考
- 申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 教習希望銃種欄には、該当する銃種の□内にレ印を記入すること。
 - 所持希望銃種・型式欄には、ライフル銃若しくは散弾銃又はライフル銃及び散弾銃以外の猟銃の別及び単身ボルト式、単身元折式、単身自動式、上下二連元折式、水平二連元折式等の別を記載すること。
 - 欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は□内にレ印を記入すること。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。